



127 三田会 Presents

テーマソングプロジェクト

「竹内まりやさんの「人生の扉」をみんなで歌おう！」 スペシャルバージョン企画へのご協力お願い

私たちが卒業して25年がたち、あっと言う間に人生の折り返し地点に立ちました。でもこの機会に「新しい再会」ができたことはとてもうれしいことです。このような思いを何か形にすることで、それが127三田会のシンボルになるようなコトはないか、ということで今回テーマソング制作プロジェクトを立ち上げました。

今回テーマソングに選んだのは我々の先輩でもある竹内まりやさんの「人生の扉」。私たちのコンセプトにピッタリの曲だと思い竹内さんに打診したところ快諾くださいました。私たちは来年3月の大同窓会に向けて、この曲を私たちで演奏し、歌うこと、そして記念のビデオを制作し、記念誌とともに配布することを企画中です。現在秋のレコーディングに向けて、プロジェクトが始動しつつありますが、今回は、この予算を、新しい方法で集めようとしています。

出来るだけ多くの方に参加していただくバージョンとは別に、今回「人生の扉」スペシャルバージョンを作ります。そしてスペシャルバージョンでは「人生の扉」の一部分を独占的に歌いかつプロモーションビデオで特別にフィーチャーされる権利(*)を買っていただくという方法をとります。つまり買っていただいたフレーズ部分を自ら歌い、また映像をご自身なりご自身の会社の広告やプロモーションとして、自由に使っていただくということです。その収益によって、今回のプロジェクトをまかなうのです。何卒ご趣旨にご賛同下さり、「人生の扉」スペシャルバージョンへのご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

レコーディングや映像の撮影、編集にかかる基本的な費用は、料金に含まれています。

(*)あくまで本企画の中での「歌う権、映像でフィーチャーされる権」であり、著作権そのものの譲渡等ではありません。

127 三田会 Presents

テーマソングプロジェクト

竹内まりやさんの「人生の扉」をみんなで歌おう！

スペシャルバージョン申込書

1口：10万円

(1口を複数人で申し込んでいただくことも可能ですが、原則として1口3人までとさせていただきます)

1・代表者氏名	
その他メンバー氏名	
2・代表者住所	
3・電話番号	4・アドレス
5・請求書送付先	

希望歌唱パート
(下記番号からお選びください)

希望パートが重なった場合は調整させていただきます。

「人生の扉」

作詞：竹内まりや 作曲：竹内まりや

- | | |
|--|---|
| ① 春がまた来るたび ひとつ年を重ね | ⑪ ひとつひとつ 人生の扉を開けては 感じるその重さ |
| ② 目に映る景色も 少しずつ変わるよ | ⑫ ひとりひとり愛する人たちのために 生きてゆきたいよ |
| ③ 陽気にはしゃいでた 幼い日は遠く | ⑬ I say it's fine to be 60
You say it's alright to be 70 |
| ④ 気がつけば五十路を 迎える私がいる(*) | ⑭ And they say still good to be 80
But I'll maybe live over 90 |
| ⑤ 信じられない速さで 時は過ぎ去ると 知ってしまったら | ⑮ 君のデニムの青が 褪せてゆくほど 味わい増すように |
| ⑥ どんな小さなことも 覚えていたいと 心が言ったよ | ⑯ 長い旅路の果てに 輝く何かが 誰にでもあるさ |
| ⑦ I say it's fun to be 20
You say it's great to be 30 | ⑰ I say it's sad to get weak
You say it's hard to get older |
| ⑧ And they say it's lovely to be 40
But I feel it's nice to be 50 | ⑱ And they say that life has no meaning
But I still believe it's worth living
But I still believe it's worth living |
| ⑨ 満開の桜や 色づく山の紅葉を | |
| ⑩ この先いったい何度 見ることになるだろう | |

(*) 原曲では「五十路を越えた私がいる」ですが、同窓会の主旨を竹内さんサイドにご説明し、特別に許可を得て歌詞を変えさせていただきました。

2010年7月

127 三田会 渉外部会/テーマソングプロジェクト
担当：上光常隆 メールアドレス：uem@tchem.co.jp